

中山公園野球場整備工事について

1. 経緯等

中山公園野球場整備工事については、市民がスポーツに親しむ環境の充実を図るため、競技関係者等との意見交換を経たうえで、令和5年度から令和6年度にかけて設計を行い、令和7年度から令和9年度にかかる整備として本年7月に4工種（建築工事、電気工事、機械工事、人工芝工事）の工事の入札を実施したが、3工種（建築工事、電気工事、人工芝工事）で不調となった。

2. 入札不調となった主な理由（業者からの聞き取り）

- ・建築物価等（特にスコアボード、防球ネット、人工芝工事等の特殊工事）の上昇により、市の予定価格では受注が困難であること。
- ・人材不足により技術者の長期間に及ぶ配置が難しいこと。

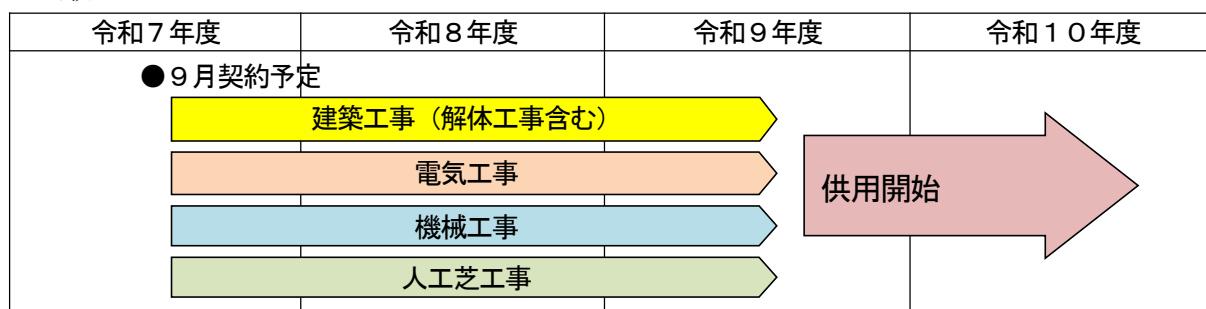
3. 今後の対応方針

次の見直しを行ったうえで、再度発注する。

- ・建築物価等の上昇を踏まえ、設計額を見直す。
- ・技術者の確保等人的負担の軽減及び供用開始時期の遅延を最小限にするため、工種ごとの工期を見直すとともに、解体工事と建築工事を分離して発注し、解体工事を先行して行う。

4. スケジュール

◆当初



◆見直し後

